

下野市の現状（前期計画期間中の取り組み）について

1. 「福祉・保健・医療」分野

項 目	主 な 事 務 事 業
17. 児童福祉	保育園・学童保育・児童館の運営 子育て支援
18. 高齢者福祉	シルバー人材センター運営費補助 敬老事業 地域包括支援センター
19. 障がい者福祉	地域活動支援センター事業（なのはな・すみれ・ゆうがお） 自立支援に対する事業
20. 地域福祉	民生委員児童委員活動支援 社会福祉協議会活動支援 更生保護女性会育成
21. 健康づくりへの取り組み	生活習慣病 がん対策 妊婦一般健診
22. 健康づくり施設の整備	ゆうゆう館・きらら館・ふれあい館運営
23. 医療体制	新型インフルエンザ 対策事業 地域医療体制整備事業
24. 保険・年金	特定健診等事業 人間ドック事業

2. この分野の市民意識調査の結果について

- ・満足度は、全項目にわたって前回に比べ向上しています。
- ・高齢者福祉は、今後力を入れて欲しい行政施策で1位となっています。

3. これまで実施した特徴的な事業としては

- | | |
|------------------------|---|
| 1. こども医療費助成 | ・平成21年4月から
小学校3年生から中学校3年生まで拡大 |
| 2. 子宮頸がん予防ワクチン接種全額公費負担 | ・平成22年10月より
小学6年生対象を10月1日から
中学1～3年生まで拡大 |
| 3. がん検診無料化 | ・平成22年度から実施 |
| 4. 新型インフルエンザ対策推進事業 | ・発生時には、迅速に市民生活を支援
感染予防啓発・物資供給体制の整備 |

4. 平成21年度決算額 202億5,217万8千円（歳出）

民生費に関する費用は、この内約20%程度となる。

下野市の現状（前期計画期間中の取り組み）について

1. 「教育・文化」分野

項 目	主 な 事 務 事 業
25. 幼児教育	幼稚園就園奨励費補助
26. 小中学校の教育	特色ある教育活動推進事業 小中学校コンピューター管理事業
27. 社会教育・文化的活動を行う機会	図書館・公民館管理運営 団塊の世代 セカンド・ステージ 支援に対する事業 生涯学習の推進
28. スポーツ・レクリエーション活動の機会	スポーツ教室や講習会 各体育施設管理
29. 青少年の健全育成	青少年団体補助 青年リーダー育成養成講座
30. 文化・芸術活動の促進	グリムの森管理事業 芸術文化事業
31. 文化遺産の保存や活用	文化財保護・整備 テーマ館・別処山民族資料館管理運営
32. 地域間交流・国際交流	高松市 ドイツ（ディーツヘルツタール）との交流

2. この分野の市民意識調査の結果について

- ・満足度は、「文化・芸術活動の促進」を除いて前回に比べ向上している。
- ・小中学校の教育は、今後力を入れて欲しい行政施策で上位の割合を示しています。

3. これまで実施した特徴的な事業としては

1. 校舎の耐震診断・大規模改修事業
 - ・耐震診断の結果の優先度に基づき校舎の改修を実施（耐震化工事は、細谷・古山小学校以外完了）
2. エス・アンド・ユ - コラボ事業
 - ・宇都宮大学から学校力を高めるため講師を派遣し、教職員の授業力を高める。
3. 児童表彰事業
 - ・工夫をこらした表彰式を実施、児童一人ひとりに賞状とメダルを授与する。（旧国分寺町：子ほめ条例）
4. 総合型地域スポーツクラブ支援事業
 - ・3地区それぞれに組織された。自主運営できるように支援する。
5. ひとり学び応援事業
 - ・eラーニングシステムの導入（ひとり学び応援システム）インターネットを活用し家庭から学習進度に合わせた自主学習ができる。
6. コースサポート事業
 - ・大学生（白鷲大学・国際医療福祉大学・宇都宮大学）を市内小中学校へ派遣。配慮の必要な児童の学習・生活支援将来、教員を目指す学生に教育現場を体験させることができる。

4. 平成21年度決算額 202億5,217万8千円（歳出）

教育費は11.0%を占めている。（22億1,633万5千円）